

憲法9条を守る1点で共同する

2017.5

# 『川岡・九条の会』ニュース

No 44

## あなたも平和を守る声をあげませんか！ 戦争をしない国であり続けられるために

いったん法律ができてしまうと・・・

### ― 共謀罪が隠す牙 ―

共謀罪の国会審議が押し詰まってきました。この法案に込めた安倍内閣の狙いは、国家の方針に盾突く人間を排除し、自分たちの思い通りになる政治体制を築き、一般庶民の犠牲の上に財界や富裕層の利益を増やしていくことにあります。特定機密保護法と共謀罪をセットにすれば、私たちは物言えぬ国民にされてしまうことになるのではないのでしょうか。

と言っても、特定秘密保護法は成立して3年以上経つが、大した事件は起こっていないではないか、あれはスパイとか企業秘密に関わる人間だけが対象で私たち庶民には関係なさそうだ、それと同じで共謀罪はテロとか麻薬取引に関係する人たちを取り締まるため、私たち一般人には縁のない法律だろう、と思われているかもしれません。

しかし、それは権力側がいつも使う手段で、最初はあまり大げさに取り扱わず、人々がその法律のことを忘れた頃に牙をむくというものです。いったん法律として作り上げると、すこしずつ時間をかけて、拡大解釈したり、新たな条項を付け加えたり、罰則を重くしたり、という方法で法律を適用する範囲を広げていくのです。そうすると、一般人であろうと、スパイとかテロリストとかのレッテルを貼って罪におとし入れていくことが可能になります。そのために人々への監視も強化されていくでしょう。それに応じて人々は少しでも権力に疑われないようおとなしくなり、政府や警察に文句を言わなくなります。

政府が狙っているのは、このような、国の言うことに従順に従う人間作りなのです。その結果として、戦前のように、戦争に動員されても黙って従う国民となってしまうのです。

新たな戦前を作らないために共謀罪に反対し、最後の砦である憲法を守りましょう！

『川岡・九条の会』

呼びかけ人

池内 了 (玉頭町在住)

池内 靖子 (玉頭町在住)

入江ひとみ (玉頭町在住)

宇佐美一男 (下津林六反田在住)

小川久美子 (有栖川町在住)

中村 修 (粟田町在住)

福本賀津子 (有栖川町在住)

藤本ひろみ (玉頭町在住)

村本 雄児 (東代町在住)

山本 昭郎 (東代町在住)

あなたも賛同人になりませんか

賛同人になっていただける方は、

呼びかけ人か、「連絡先」まで、

御一報ください。

連絡先

to:fax

075・392・7455 小川

## 「福祉国家」としての枠組みが崩れ落ちる！

福祉国家としての歩みは、『日本国憲法』に支えられて実現してきました。

しかし、額に汗して働き、幸福をイメージして働き続けた結果はどうでしょう、国連が発表した二〇一六年世界幸福度リポートによる日本の幸福度は五三位（一五七カ国中）です。一億総中流と言われた時期は崩れ、格差社会に陥っています。子供や若者の貧困化、老後の不安、自殺・・こんなに貧しい社会が到来するとは思いませんでした。

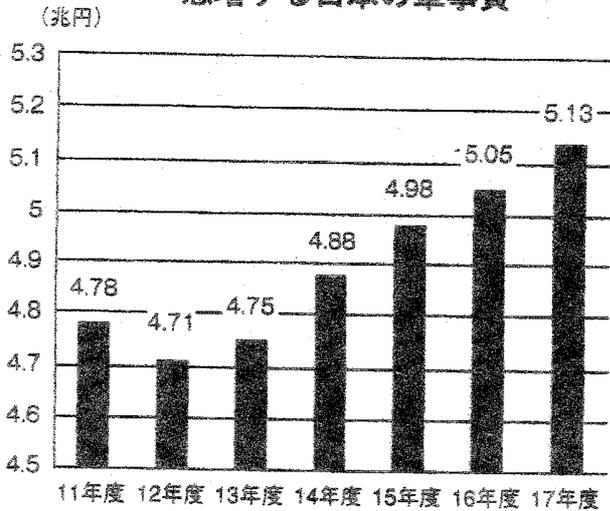
アメリカの経済学者ロバート・ライシユ氏は、カルフォルニア・パークレー校で講義し、統計を示して格差の拡大を解説、「格差を生む政策があるから、個人の努力では貧困から脱せない、我々自身が経済のルールを作り、そのルールを変える力を持っている」と学生を激励し、大喝采を受けました。（「みんなのための資本論」映像より）

確かに、日本の現実も、数字で表すとわかりやすくなります。

国家予算の傾向は、社会保障費の実質削減と、それに反する、軍事予算の大幅拡大です。

二〇一七年度の軍事費総額〓五兆一二五一億円、前年比で七・一四％

急増する日本の軍事費



増です。二〇一三年度予算から5年連続拡大、四〇〇〇億円も増額しています。

二〇一七年度の社会保障費〓三二兆四七三億円で五年前に比べて四〇〇〇億円減っています。生活保護費、診療報酬、介護報酬、年金の削減などです。この削減額がほぼ、軍事費増加分に匹敵しています。明らかに福祉優先から軍事優先にシフト変換しています。このままでいいのでしょうか？

### 導入される兵器

新型戦闘機 (F35A) 6機	880 億円
新型輸送機「オスプレイ」(4機)	391 億円
潜水艦の建造 (1隻)	728 億円
イージス艦の対弾道ミサイル能力向上	58 億円
弾道ミサイルの改良	147 億円
大学などへの研究費補助	110 億円
(前年比の6倍、一昨年比の1.8倍)	

安倍総理は『日本国憲法』改正を掲げて登場しました。彼の政治信条は森友学園騒動に見られるように戦前回帰です。福祉よりも軍事力、武力による強い国への転換を図り、戦争準備の法整備を進めてきました。貧困化、格差の拡大は、その結果です。

魔物に『憲法』を変えさせない、九条を守る、この運動は、戦争の悲惨さをくぐった人たちから手渡されたた平和への道です。

戦争は 忙しい日常の中から顔を出している

子どもたちにとって 本当の幸せとは何なのか

(憲法第九八条)

この憲法は最高法規であつて条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部、又は一部はその効力を有しない

(憲法第九九条)

天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ

右条項に照らして、安倍首相はどうですか？

安倍首相は、就任当初、戦後レジームからの脱却を掲げました。宣言どおり「憲法」の精神を逸脱して、「憲法改正」まっしぐらです。

沖縄住民の米軍基地拡大・強化反対の非暴力民衆行動に対して全国から警察を導入して弾圧を行い、工事を早めようと、計画変更を知事の承認なく行い、工事を大幅に膨らませました。沖縄県民の自治権（自己決定権）も民主主義も踏みにじっています。

米軍基地は沖縄だけでなく、京都の丹後半島経ヶ岬にも米軍のTHAAD弾道ミサイル迎撃システムのXバンドレーダー基地を作りました（2014年）。他、日本中に散在しています（二三〇ヶ所）。

事故多発のオスプレイ（垂直離着陸輸送機）が日本上空を飛び交うことも認めています。基地を置くだけでなく、アメリカとの協力を声高く発しています。国民が戦争に動員されないという保障はありません

ん。

政府の言い分は、「アメリカの軍隊・基地・核の力が日本の安全を守る、アメリカの軍事力や核が（抑止力）となって日本の平和を守るというものです。3月に行われた国連本部史上初の「核兵器禁止条約」の交渉にも、北朝鮮の弾道ミサイル発射（3月6日）に対し、政府として責任ある態度をとるという理由で不参加でした。アメリカの核を守る事が日本政府の責任でしょうか？被爆者をはじめ多くの核廃絶を願う日本の世論を裏切ったこととなります。（抑止力）に頼ると軍拡競争によって軍事費は増加の一方です。

私たちは、戦火・惨禍に苦しんだ歴史の教訓から「憲法九条」を手にしました。父母・祖父母たちは喜んで新時代を迎えました。

「戦争法」は憲法第九八条に照らすと効力を有しないことになり、第九九条に反する安倍晋三氏は首相の座に相応しくないといえます。

私たちが、主権を發揮して表舞台に立つことを歴史は求めていると思います。

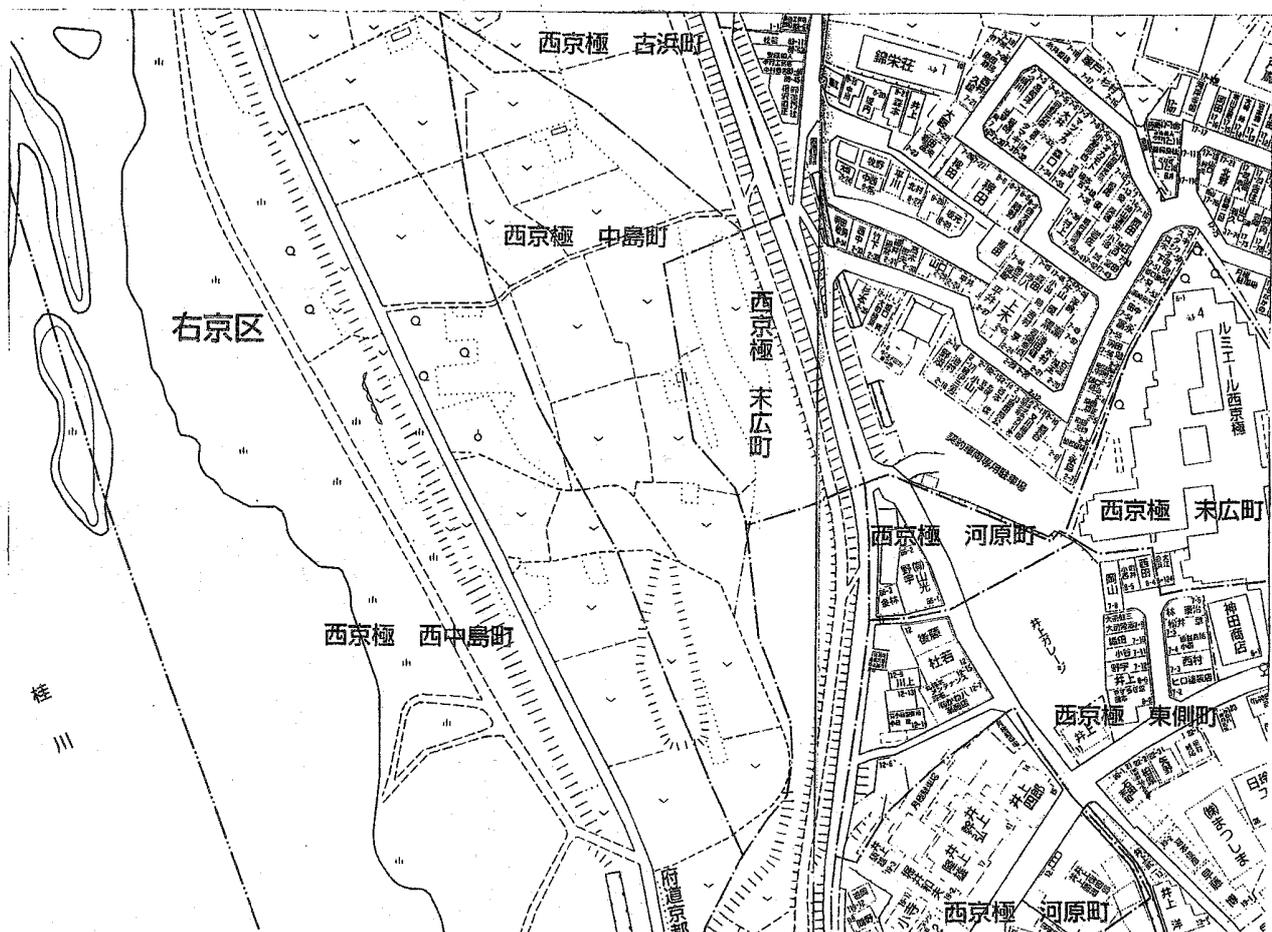
### 朝鮮半島の緊張を

激化させているのは誰でしょう

朝鮮半島を分断したのは戦争覇者となったアメリカと言えませんか？戦後七一年経った今でも朝鮮半島は、休戦の状態でしょうかありませぬ。アメリカの核開発が進み、韓国・日本との軍事同盟が強化して行けば行くほど、北朝鮮の軍事力が肥大化するのは、当然の帰結と言えます。朝鮮半島の緊張を増幅しているアメリカと手を繋げば、日本もその連鎖に巻き込まれます。安倍政権は「緊張を作っているのは北朝鮮だ」といいアメリカを擁護して軍事力の強化をうちだしました。

安倍首相の退陣以外に平和の道はありません





川岡地域の歴史(17)

## 桂川の東側分流はどこか

中村 修

川岡小学校の生徒は、中学生になると、桂川縁の桂川  
 中学校まで通います。つまり川岡地域というのは、桂川  
 まで関係するのです。そういう観点からも、私は、桂川  
 の旧流路に関心を持っています。

「中島」地名の存在から、桂川が「中島」の東側と西  
 側に分流していたことが推測されますが、西側は現桂川  
 で良いとして、東は何処なのでしょう。旧流路につい  
 ての考古学的根拠は無いのですが、私は現在の天神川が、  
 かつては五条と六条の間あたりで桂川から分流していた  
 のではないかと想像しています。現在の天神川の流路は  
 昭和に入ってからのものです。

今でこそ御室川と天神川は、蚕ノ社東南四百メー  
 ルの太秦安井松本町で合流し、そこより下流は天神  
 川と称されるようになっていますが、このような河道  
 の付け替えと直線化の工事は昭和十年代のことにす  
 ぎず、元来は御室・天神両河は全く別々の川であつ  
 た。(『史料京都の歴史』右京区編17頁)

そういう目で高瀬川東側の現在の町名を見ますと、天  
 神川の東に「西京極堤町」「西京極堤外町」「西京極西  
 池田町」など「堤」「池」字の付く町名があります。

これらはふつう天神川の堤や池と解されていますが、  
 天神川のこの部分が桂川の東分流だとすれば、この堤は  
 まさに桂川の東堤だった事になります。